

# 主体的な学びにつながる「国語の学習が好きになる授業」を目指して

東濃教育事務所

## 言葉から感じ、言葉で考え、言葉で伝え合う楽しさを味わう

### 1

言語活動の設定により言葉の学びへの関心を高め、学びを自分事にする

ポイント

- 重点指導事項に即して
- 子供の知的好奇心を喚起
- 単元計画を子供と共有

・ 第一次 ・

天才とは、1%のひらめきと99%の努力である



天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず



★ 伝記を読んでクラスの名言集をつくろう

世界の偉人たちは、今でも知られている名言を残しているすごいな。みんなでいろいろな偉人の伝記を読んで、調べてみたいな。



「やってみたい」「楽しそう」「できそうだ」といった子供の思いを大切にして単元をデザインしましょう。



### 2

言葉による見方・考え方を働かせながら、問題解決的に読み深める

ポイント

- 読む目的を明確に
- 「何が」「どのように」「どういう意図で」書かれているかに着目

・ 第二次 ・

たかし

生き方・考え方

アンパンマン

どうして「たかし」は「アンパンマン」のようなヒーローを考えたのかな。  
「アンパンマン」が誕生した秘密がどんな言葉で書かれているか、読んでいこう。



名言にはその人の生き方や考え方が表れるよね。  
「アンパンマン」の誕生は「たかし」の生き方や考え方とどんな関係があるのかな。

単位時間の導入や終末で、第三次の活動を子供に想起させるなどして、単元のゴールを意識した学習にします。



### 3

対話や協働を通して、互いの考えを認め合い、考えを広げ深める

ポイント

- 比較して共通点や相違点を明らかに
- 一人一人の感じ方の違いに気づき、認め合う

・ 第三次 ・

「どうしてもだれかを助けたいと思うとき、本当の勇気がわいてくるんだ」  
「たかし」の生き方が表れている名言だったよね。他の偉人の名言はどうか。



僕が読んだスティーブ・ジョブズの伝記には「ハングリーであれ、愚か者であれ」と書いてあって、心に残りました。この言葉の意味は……



この言葉とジョブズの生き方や考え方は、どのように関係しているんですか？



書いた文章を読み上げる交流ではなく、相手の話や文章から感じたり考えたりしたことを伝え合うようにします。

